

平成27年度の決算状況について

預金残高は、懸賞付定期預金及び金利上乘せ定期積金の企画商品等の取り扱いが好評をいただきましたが、公金預金の減少によりほぼ横ばいとなりました。貸出金残高は、震災復興に向けた支援関連融資の積極的な取り組みにより大幅な増加となりました。

収益面では、業務純益、経常利益及び当期純利益ともに増益となり、経常利益、当期純利益は過去最高益となりました。

業績について

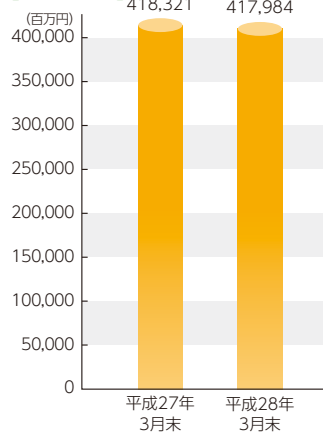
預金残高は、懸賞付定期預金や金利上乘せ定期積金などの企画商品がご好評をいただいたことなどから、個人預金で21億円増加しましたが、公金預金等が減少したことから、ほぼ横ばいの4,179億円となりました。

貸出金は、不動産業及び地方公共団体向け貸出の増加に加え、震災復興支援融資等に積極的に取り組んだことなどから、前期比205億円増加の2,433億円となりました。

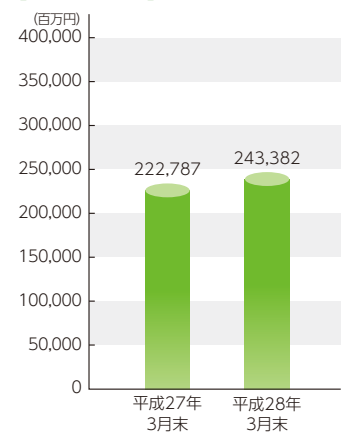
(単位:百万円)

| | 平成27年3月末 | 平成28年3月末 | 年間増加額(増加率) |
|-------|----------|----------|---------------|
| 預金残高 | 418,321 | 417,984 | △337(△0.08%) |
| 貸出金残高 | 222,787 | 243,382 | 20,595(9.24%) |

[預金残高]



[貸出金残高]



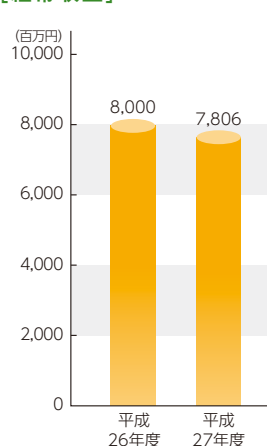
収益について

経常収益は、金利低下の影響から貸出金利息等が減少し前期比194百万円の減収となったものの、経費削減等により経常利益は前期比87百万円、業務純益は同80百万円、当期純利益は同8百万円の増益となりました。

(単位:百万円)

| | 平成26年度 | 平成27年度 | 年間増加額(増加率) |
|-------|--------|--------|--------------|
| 経常収益 | 8,000 | 7,806 | △194(△2.43%) |
| 経常利益 | 2,195 | 2,282 | 87(3.98%) |
| 業務純益 | 1,454 | 1,535 | 80(5.56%) |
| 当期純利益 | 1,757 | 1,766 | 8(0.50%) |

[経常収益]



[損益]

